

雲南地区交通安全協会の活動状況

広報紙『しまね雲南地区交通安全協会ニュースNo.12』の発行

雲南地区交通安全協会ニュースNo.12を20,000部作成し、管内全世帯（雲南市、飯南町、奥出雲町）に配布しました。

内容は [こちらをクリック](#) してご覧ください。

『自転車シュミレーター』等を使用した子ども自転車教室の開催

夏の交通事故防止運動の重点の一つである『子どもと高齢者の交通事故防止』施策の一環として、木次自動車教習所において、管内木次町八日市地区の小学生を対象に『自転車シュミレーター』等を使用した参加・体験型の自転車教室を開催しました。

平成23年8月6日（土）、午後6時から1時間半にわたり開かれたこの教室には、木次町八日市地区の小学生約20名とその保護者らが参加。県内初導入の自転車シュミレーターでの自転車に関するクイズや走行中の危険場面の体験のほか、自転車指導用ビデオの視聴や雲南署員による講話を通して自転車の安全利用に対する理解を深めました。

また、講話の最後には反射シールを配布し事故防止を呼びかけました。参加した児童からは『シュミレーターで楽しく学ぶことができました。夏休み中、毎日自転車に乗っていますが、事故に遭わないように気をつけます。』との感想が聞かれ、子どもたちの交通事故防止と交通安全の意識付けに効果が見られました。



平成23年春の全国交通安全運動の取り組み

雲南地区交通安全協会では、春の全国交通安全運動期間中に市内各地で運動の周知徹底のための街頭活動を実施し、地域における交通事故防止を図りました。

〈第2回雲南シルバー安全運転競技大会の開催〉

平成23年5月18日（水） 9:30～12:00

地区全運転者約41,300人のうち、約9,900人が高齢運転者で、その割合は24%にも及び高齢者の加害事故も年々増加傾向にある雲南地区。その実態を踏まえ、雲南地区交通安全協会では、木次自動車教習所、雲南警察署と共催して雲南シルバー安全運転競技大会を開催しました。

木次自動車教習所において開かれたこの大会では、65歳～75歳の2名を1チームとする13チームが、20問の学科競技と車庫入れやスラローム等の実技競技で競い合い、高齢ドライバーの運転技術の向上と交通安全意識の高揚を図りました。

参加者からは『実技競技を通じて、一時停止場所における確実な停止や安全確認の大切さが再確認できて良かった』等のよい反響があり、当協会は今後も春の交通安全運動に合わせてこの大会を開催し高齢運転者の事故防止を図ることとしています。



雲南警察署長のあいさつ



学科チャレンジの様子



運転技術チャレンジの様子

《交通事故なくし隊関所『交通安全テント村』の開設》

平成23年5月11日（水） 7:00～8:30

奥出雲町 JR三成駅前国道314号において、交通事故なくし隊関所を開設し、自転車の安全利用の推進と全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底、飲酒運転の根絶等を重点に運転者に注意を呼びかけました。

参加者約40名が横田方向からの通行車両約100台に対しチラシ等を配布しながら安全運転を呼びかけました。



雲南警察署長のあいさつ



街頭活動の様子



《交通安全ダルマ落とし大会の開催》

平成23年5月8日（日） 13:00～15:00

木次町 八日市交流センターにおいて、雲南市交通安全協会八日市上支部・下支部は関係団体と合同で『交通安全ダルマ落とし大会』を開催しました。

イベントでは雲南署が独自に行っている『輝り☆雲南』の一環として夜光反射材グッズを活用しての夜間交通事故防止を呼びかけた交通安全教室のほか、ダルマ落とし大会では大人から子どもまで約100人が参加し、一人ずつが信号機を見立てた赤・青・黄の鉢巻きを締め、交通安全の願いを込めて巨大ダルマ落としにチャレンジしました。

ほかにも、交通安全を願ってついた三色の餅や『事故なし・事故ゼロ』として卵のパックが配布されました。参加者からは『交通安全を楽しく学べてよかった』等の声が聞かれ、交通安全の意識付けに効果がありました。



交通安全教室の様子



交通安全ダルマ落としの様子



交通安全餅つきの様子

『第19回新春交通安全親子たこ作り・たこあげ大会』の開催

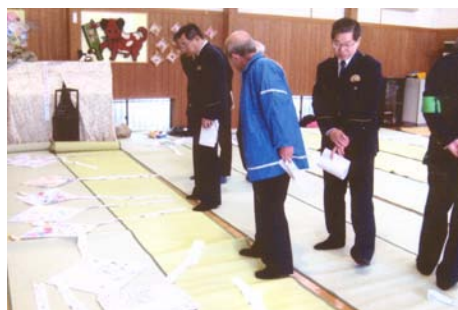
雲南地区交通安全協会八日市上・下支部では、本年で19回目となる『新春交通安全親子たこ作り・

たこあげ大会』を開催しました。

平成23年1月10日(月)午前9時～午後2時、雲南市木次町の八日市交流センターを会場として開催されたこの大会には、八日市地区の小学生・幼稚園児30名とその父兄の合計約80名が参加、交通安全に関する絵と標語を盛り込んだたこを作成し、その審査が行われました。また、交通安全教室も行われ交通事故防止と交通安全意識の高揚を図りました。



交通安全たこ(最優秀作品)
(交通標語) わたしはとまります
みぎみて ひだりみて みぎみてゴー



審査の状況

広報紙『しまね雲南地区交通安全協会ニュースNo.11』の発行

雲南地区交通安全協会では、地区協会の活動に対する理解と協力を図るため、各支部の活動内容を掲載した広報紙を20,000部発行し、雲南市・奥出雲町・飯南町の全戸に配布しました。

地区協会長の年頭のあいさつの他、22年度下半期の主な活動内容と写真、『10雲南シルバー安全ドライブコンテスト』の結果報告等を紹介すると共に、雲南地域の交通事故状況を掲載しています。

内容は [こちらをクリック](#) してご覧ください。

『第5回雲南地区交通安全大会』の開催

雲南地区交通安全協会では、交通事故の多発が懸念される年末年始を控え、関係機関団体とともに本年度5回目となる『雲南地区交通安全大会』を開催しました。

平成22年11月19日午後1時30分から3時までの間、木次町のチェリヴァホールで開催されたこの大会には、雲南市・奥出雲町・飯南町の三地区から合計約500人が参加し、アトラクションとして島根県警察音楽隊による演奏の後、式典に移り、雲南地区交通安全協会長、雲南市長の挨拶に続いて、交通功労者、優良運転者等に対する表彰が行われました。

最後に、『減らそう交通事故、めざそう安全うんなん』の大会宣言を合言葉に、今後のさらなる交通事故防止活動の推進と交通安全意識の高揚を図ることとして大会を終了しました。



警察音楽隊の演奏



交通安全大会の状況



交通功労者等への表彰